

平成30年度 第1回学校評議員会 会議録

1 日 時 平成30年7月10日(火) 14:30~15:20

2 場 所 本校大会議室

3 参加者 学校評議員 3名(2名欠席)

校長、事務長、全日制(副校長・総務課長・教務課長代理・生徒課長代理、進路課長)

定時制(副校長・教務課長・生徒課長)、通信制(副校長・教務課長・生徒課長)

計16名

4 議 事(進行:全日制副校長)

(1) 開会のことば(定時制副校長)

(2) 校長挨拶(校長)

自己紹介

(3) 概要説明(全日制副校長)

・資料のとおり

(4) 質疑応答

①A評議員…通信制の「花いっぱい運動」について内容を教えてほしい。

・通信制生徒課長…「グリーンピアの仮設住宅に花を植える活動」と「宮高祭での花の無料配布」の2つの活動をおこなっている。

・A評議員…市内の商店街で花壇の整備をおこなっているが連携することは可能か。

・通信制生徒課長…連携することは可能である。そのような情報があればぜひ提供してほしい。

②B評議員…全日制2学年の生徒数が199名と極端に少ないが、なぜ少ないのか。

・校長…もともと入学時に204名と少なく、5名がそれぞれの事情で進路変更をしたため。

・B評議員…娘が在学中には応援歌練習が厳しく不登校になる生徒もいたと聞いているが、現在もそのようなことはあるのか。

・校長…応援歌練習は生徒に配慮して行っており、以前に比べるとかなり優しくなっている。応援歌練習をきっかけに不登校になる生徒は現在はいない。

③A評議員…通学方法の欄に「バイク通学」とあるが、許可される要件を教えてほしい。

・生徒課長代理…自宅から駅までの距離がある場合、認められるケースがあった。震災後も、何人か許可した生徒はいたが、近年はまったくいない。

・副校長…通学方法では「自家用車(親の送迎)」が多いが、以前ならバイク通学をした生徒も現在では親が送迎していると考えられる。

④C評議員…生徒数が減少しているのは学校に魅力がないからなのか。

・八木校長…宮古地区の高校は各校とも定員割れしており、来年度は宮水と山田が、再来年には本校が1学級減となる予定である。中学校では、宮古高校に進学してからも十分に授業についていける生徒を選んで、本校を受験させているように思う。

⑤C評議員…文系と理系のクラスの内訳を教えてほしい。

・進路課長…現3年生はABCが文系、DEFが理系で、文系の方が人数が多くなってい

る。昨年は理系の方が人数が多かった。学年によって希望者の人数が違う。

私立文系の希望者も現3年は多く、40名（1クラス分）となっている。

⑥C評議員…定時制で併修制を使っている生徒は何人いるか。

- ・定時制教務課長…生徒の希望により、今年度はゼロである。

⑦A評議員…課外活動における教員の負担が大きいことが昨今話題となっているが、今後宮古高校はどのようになっていくのか。

- ・校長…部活動については、県からの通知により週1回休養日を設けている。休養日を週2日設けるような流れになっているが、医科学的観点というよりは教員の負担軽減という観点のようなので、今後様子を見守っていきたい。今年度はお盆の3日間を学校閉庁とし、教員の負担軽減につとめている。
- ・全日制副校長…超過勤務については、教員の自己申告によりチェックしている。8月1日からは県内全ての公立高校でタイムカードが導入され、超過勤務がチェックされる。

(5) 評議員から

- ・A評議員…普段目にする宮高生はよく頑張っていると思う。今後も、地域の中学生が宮古高校で学びたいと思うような魅力ある学校であってほしい。
- ・C評議員…生徒数は減っても、宮古高校は宮古高校であってほしい。魅力ある学校づくりにつとめ、入ってきた生徒を立派に育てあげてほしい。
- ・B評議員…自分が在学していた頃も、娘が在学していた頃も、宮古高校の本質は変わらないと思う。最近目にする宮高生はやや大人しいと感じる。もう少しやんちゃでもいいと思うので、そのような生徒を育ててほしい。

(6) 閉会のことば（通信制副校長）